

授業科目	母性看護学援助論Ⅰ	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験	
		2年次	1	45		佐藤 愛美	有	
授業概要	妊娠・分娩・産褥期における母性と新生児の健康の維持向上、健康問題に応じた看護を 実践するために必要な知識・技術を理解する。 1. 妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期を正常に経過するための看護を学ぶ。 2. ハイリスクにある妊婦・産婦・褥婦・新生児の看護を学ぶ。 3. 妊婦・産婦・褥婦・新生児の看護実践のために必要な技術について学ぶ。							
回数	授業計画・授業内容						授業方法	
1	正常に妊娠期を経過するための看護①						講義	
2	正常に妊娠期を経過するための看護②							
3	正常に妊娠期を経過するための看護③							
4	正常に妊娠期を経過するための看護④							
5・6	ハイリスクにある妊婦の看護①②							
7	正常に分娩期を経過するための看護①							
8	正常に分娩期を経過するための看護②							
9	正常に分娩期を経過するための看護③							
10	ハイリスクにある産婦の看護①							
11	ハイリスクにある産婦の看護②							
12	ハイリスクにある産婦の看護③							
13	正常に産褥期を経過するための看護①							
14	正常に産褥期を経過するための看護②							
15	正常に産褥期を経過するための看護③							
16・17	ハイリスクにある褥婦の看護①②							
18	正常に新生児期を経過するための看護①							演習 演習
19	正常に新生児期を経過するための看護②							
20	*新生児の沐浴							
21・22	ハイリスクにある新生児の看護①②							講義
23	試験							
テキスト	母性看護学〔2〕母性看護学各論／医学書院 周産期の看護技術／医歯薬出版株式会社							
評価方法	筆記試験							
先修条件	基礎看護学9科目の履修							